

日本国際経済法学会 2022 年研究大会

個別報告希望登録

募集要領

Call for Papers: 2022 Annual Meeting

Japan Association of International Economic Law

19 November 2022

皆様には、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

例年と同様に、2022 年研究大会についても下記の要領で個別報告の希望登録募集を行いますので、会員の皆様におかれましては、ぜひ奮ってご登録ください。

ご報告テーマは、広い意味での国際経済法・国際取引法に関するものであれば、何でもかまいません。ご登録いただいた内容を研究運営委員会で厳正に審査し、常務理事会の責任で決定させていただきます。2022 年 3 月下旬を目処に、採否につきご連絡いたします。

ご登録いただいた内容は、研究運営委員会において責任をもって管理し、みだりに流出することがないようにいたします。特に若手会員の皆様には、奮ってご登録いただけますよう、お願いいたします。

登録要領

1. 登録資格

本学会会員（入会申込中の方を含む）であり、大会当日までに年会費の未納分のない方

2. 募集の対象

2022 年研究大会の午前・自由論題セッションにおける個別報告

- ・研究大会は、2022 年 11 月 19 日（土）を予定（調整中につき変更の可能性あり）
- ・会場は、東京の予定（コロナ禍によるオンライン大会への変更の可能性あり）

3. 報告と質疑応答の時間

20～30 分程度の報告と 15 分程度の質疑応答（詳細は追って通知）

4. 報告数

2 本

5. 登録方法

- (1) 以下の 2 点をメールに添付し、下記のアドレス宛にお送りください。なお、文書の形式は、一太郎、Word、OpenOffice Writer 又はテキストファイルに限ります。
 - ◇ **報告計画** (1200 字程度)
 - ◇ **略歴** (日本国際経済法学会への入会年 [入会申込中の場合はその旨を明記] 及び主要業績一覧を含む)
- (2) **提出先**: **research[]jaiel.or.jp** ([]は、@に置き換えてください)
- (3) **締切**: **2022 年 2 月 28 日 (月)**

6. 注記

- (1) 報告内容は原則として未公開のものとしたします。
- (2) 報告内容が自動的に学会年報に掲載されるわけではないことに、ご注意ください。学会年報への執筆依頼をするかどうかは、編集委員会が決定いたします。また、その上で提出された原稿の掲載が許可されるかどうかについても、査読を経て決定がなされます。
- (3) 応募者多数の場合は、原則として若手会員を優先します。
- (4) 日本語に不自由を感じる方には、英語での報告を認めます。この場合、上記 5 (1) の報告計画を、英文 400 words 以内で提出してもかまいません。

NOTE: Should you wish to hold your presentation in English rather than in Japanese, it is also possible to submit a proposal in English (max. 400 words). Please email us your proposal along with your CV by 28 February 2022. The email address is: research[]jaiel.or.jp ([] to be substituted by “@”)

If you have any questions, please feel free to contact us anytime.

2022 年 1 月 10 日
日本国際経済法学会・研究運営委員会主任 西谷 祐子
(Yuko Nishitani)